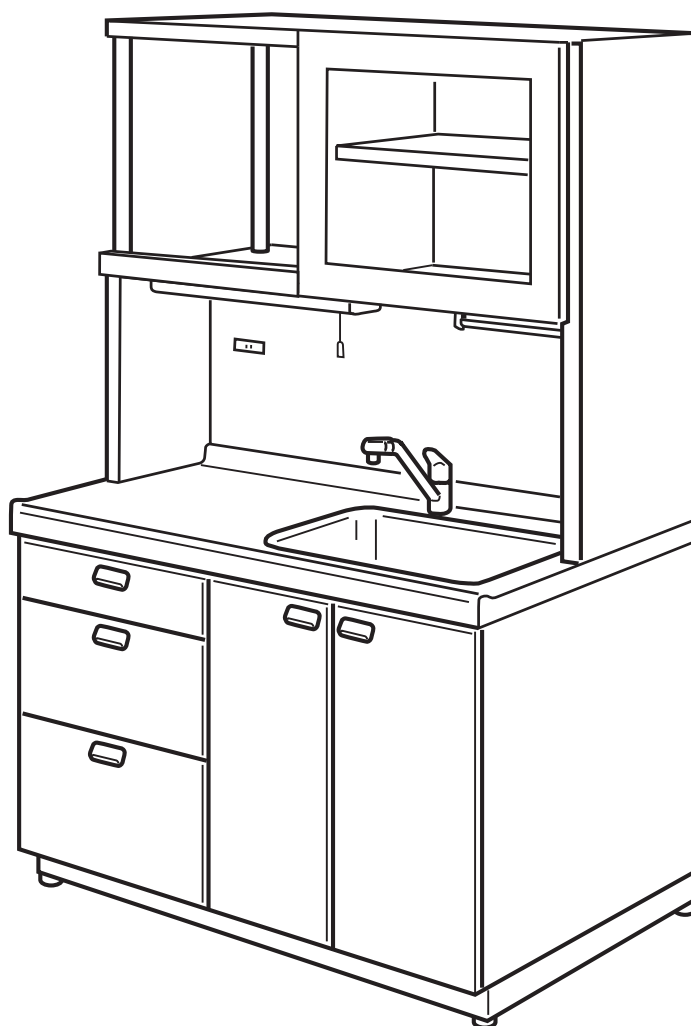
Combi

コンビ調乳ユニットCU21

取扱説明書・施工説明書

取扱説明書の保管について

ご使用前に必ず取扱説明書をよくお読みいただき、
記載された内容にしたがって、正しくお使いください。
また本書は大切に保管してください。

122686050　1106(2)

コンビ調乳ユニットCU21　施工説明書

製品の機能が十分発揮されるように、この取付説明書の内容にそって取り付けてください。

安全上の注意

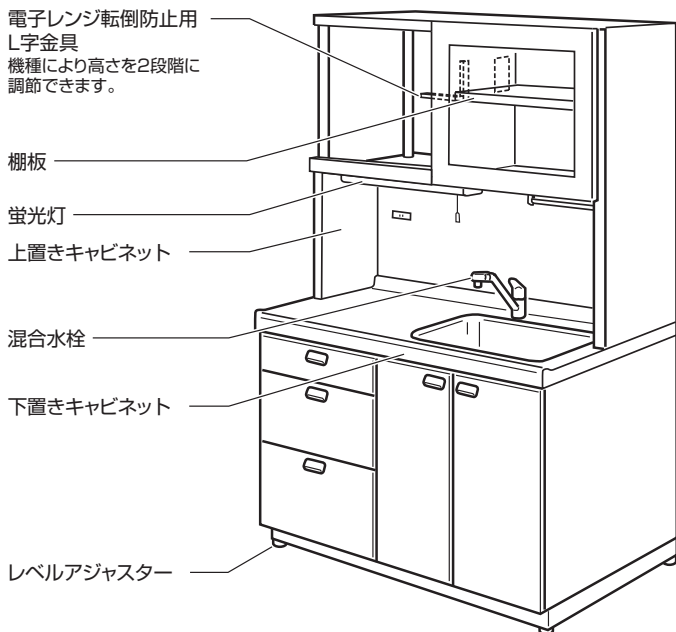
お取り付けの前にこの安全上の注意をよくお読みのうえ正しくお取り付けください。
ここに示した注意事項は取り付けを誤ると使用者の方へ危害や物的損害の発生が予想される事項を危害、損害の大きさ、切迫度により「警告」「注意」に区分し表示しています。

⚠警 告	この表示を無視し、誤った取り付けをすると、人が死亡、または重傷を負う可能性がある内容を示しています。
⚠注 意	この表示を無視し、誤った取り付けをすると、人が傷害を負う可能性や物質的損害がおこる可能性がある内容を示しています。

⚠警 告	●専門技術者以外の人は、絶対に取り付け、修理を行わないでください。 （取り付けかたを誤りますと思わぬ事故につながります） ●湯水の配管を逆にしないでください。 （水を出そうとしても湯が出てやけどをすることがあります） ●上置きキャビネットは、必ず組付用木ネジで下置きキャビネットに締付けて固定し、シリコーンコーキング材にて水の侵入を防いでください。 （使用中上置きキャビネットが倒れることがあります） ●設置は必ず壁ぎわに設置して、L型金具で壁に固定してください。 （使用中本体が倒れることがあります） ●電子レンジ用コンセントの電源プラグは、必ずアース線を配線してください。 （故障や漏電のときに感電するおそれがあります） ●電源コードは、折れ、ねじれ、圧迫がないようにしてください。また、余裕を持たせて接続し、引っ張りすぎなどがないように設置してください。 （発熱やショートの原因になります）
⚠注 意	●製品本体が水平になるよう必ずレベルアジャスターで調節してください。 （ガタつきがあると扉などがゆがみ損傷する原因となります） ●床面に水を流して清掃するような場所（調理室のタイル床など）へは設置しないでください。 （木部が腐って強度が保てなくなることがあります）

名称および付属部品

次の部品があることを確認してください。

付属部品

部品	数量	部品	数量
上置き組付用(5本) 兼 キャビネット転倒防止用 L型金具取付用(4本) コーススレッド φ3.8×32	9本	取扱説明書	1部
		照明用 取扱説明書 安全チェックシート	各1部
電子レンジ転倒防止 L型金具	1個	混合水栓用 「施工・取扱説明書」	1部
電子レンジ転倒防止 L型金具取付用ネジ短 φ3.5×25	2本	逆止弁 （混合水栓に付属）	2個
キャビネット転倒防止用 L型金具	2個	棚板	1個
キャビネット転倒防止用 L型金具取付用ネジ短 φ3.0×16	4本	棚板用ダボ	4個

※混合水栓配管用の止水栓、接続管は別途ご用意ください。

122686050　1106(2)

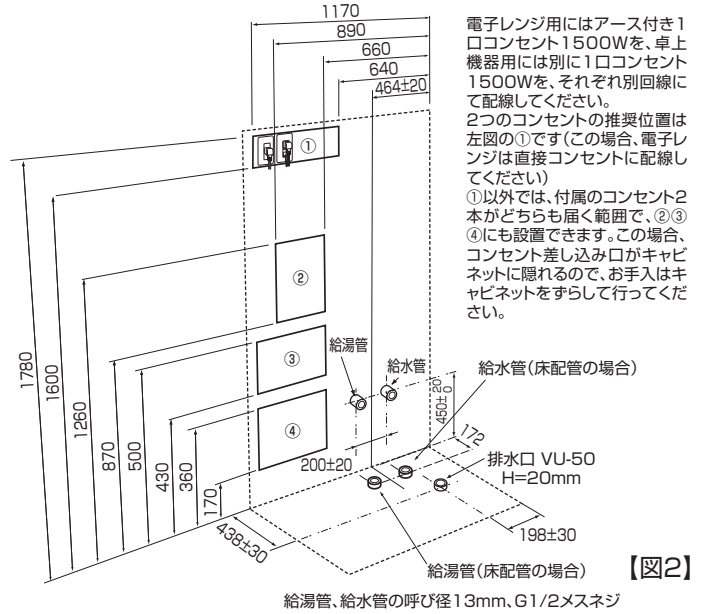
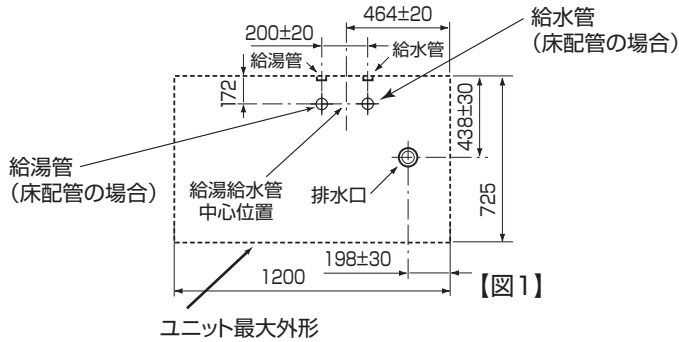
取り付け上の注意

排水口、給湯管、給水管の位置を先に確認してください。
（下図は当社のおすすめする配管位置です）
*排水口位置の許容±30は、直管配管の場合は無効です。

【図1】

電子レンジ用にはアース付き1口コンセント1500Wを、卓上機器用には別に1口コンセント1500Wを、それぞれ別回線にて配線してください。
2つのコンセントの推奨位置は左図の①です（この場合、電子レンジは直接コンセントに配線してください）
①以外では、付属のコンセント2本がどちらも届く範囲で、②③④にも設置できます。この場合、コンセント差し込み口がキャビネットに隠れるので、お手入はキャビネットをずらして行ってください。

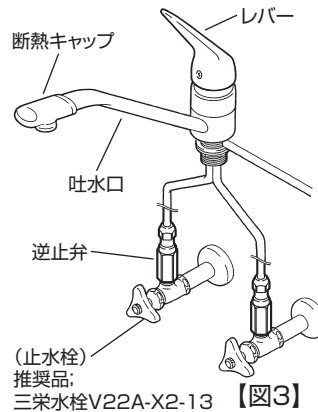
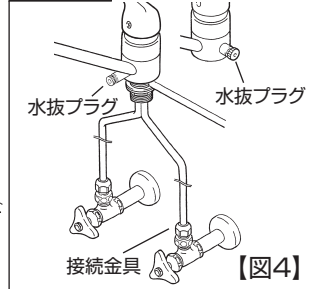
【図2】

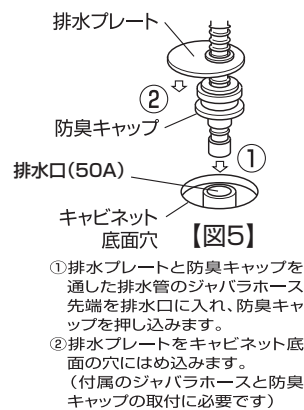
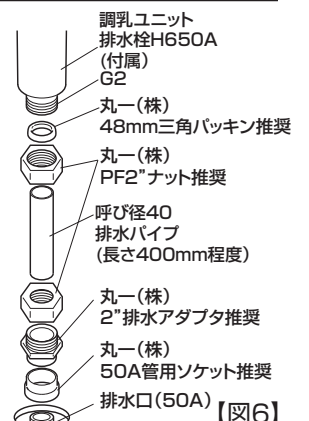
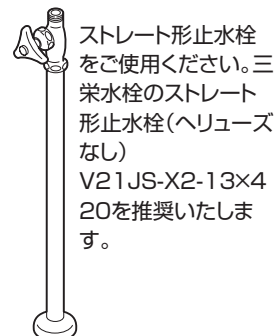
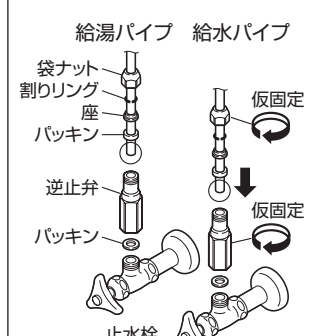
給湯管、給水管の呼び径13mm、G1/2メスネジ

事前の給湯、排水、排水工事仕様

（1）給湯、給水管
止水栓は別売のため、別途ご用意ください。付属の専用逆止弁は、呼び径13mm専用の逆止弁（製品に同梱）は呼び径13mm、G1/2（メネジ）のため接続相手はG1/2（オネジ）になります。接続部には同梱のパッキンを使用します【図8】。
①壁から給水（湯）口を接続する場合は、【図1】【図2】の推奨位置で【図3】（寒冷地の場合は【図4】）のとおり接続してください。
②床から立ち上げた場合は、【図1】の推奨位置で、ストレート形止水栓をご使用ください【図7】。

（2）排水口
①排水口の径は、直径50mmで、直線出張りが20mm以上にしてください【図2】。
②排水口はかならず、床面に設置してください。壁面ですと排水が流れなくなることがあります。
③付属品使用の場合は【図5】、直管配管の場合は【図6の】のように接続ください。

（3）ボイラーがない場合で、ガス瞬間湯沸器を設置するときは、12号以上の給湯器を設置してください。

【図3】【図4】

設置時に必要な備品、工具等

（1）給湯、給水管
①凍結の可能性がある場所への設置には、水抜きのできる専用の寒冷地用部品（別売）をご用意ください。
②給湯、給水管の出口長のバラツキがありますので、逆止弁（寒冷地用は接続金具）を止水栓などに仮固定して、給水、給湯パイプの差し込み代を約25mm以上確保してください【図10】。仮固定後のパイプの切断にはパイプカッターをご利用ください。
③また、配管位置が異なる場合がありますので木工用にホールソー、カッター、のこぎりを準備してください。

⚠ 注 意	抜け防止のため、立ち上がり部分を長くしてください【図9】。なお、給水・給湯パイプがつぶれないよう作業してください。

【図9】 【図10】

排水口接続（付属品使用の場合）

【図5】

①排水プレートと防臭キャップを通した排水管のジャバラホース先端を排水口に入れ、防臭キャップを押し込みます。
②排水プレートをキャビネット底面の穴にはめ込みます。
（付属のジャバラホースと防臭キャップの取付に必要です）

排水口接続（直管の場合）

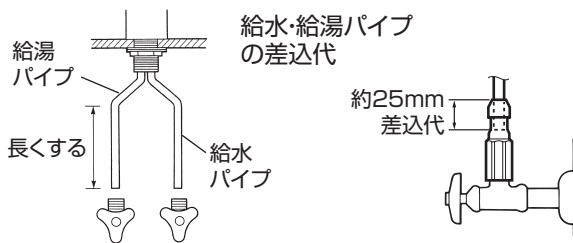
【図6】

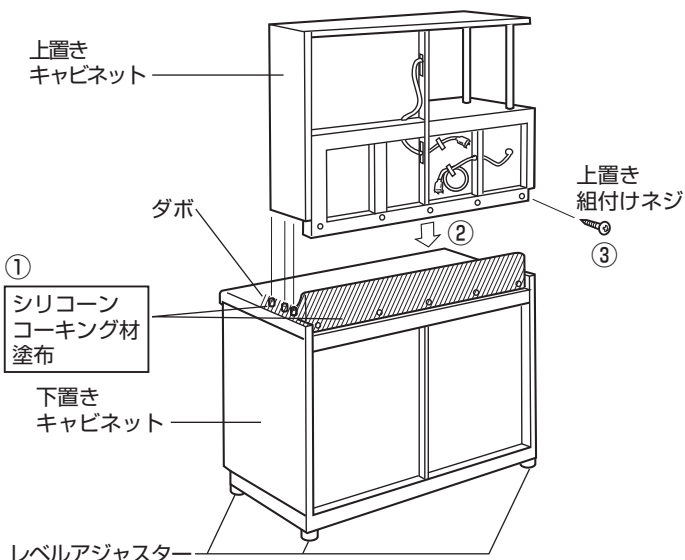
床からの給水（湯）

【図7】

壁からの給水（湯）

【図8】

122686050 1106(2)

1.下置きキャビネットを設置場所に仮置きしてください。
- ●排水口、給湯管、給水管の位置を合わせ、ホールソー等でキャビネットに適当な大きさの穴を開けてください。

2.下置きキャビネットを設置場所からはずし、上置きキャビネットを取り付けます。
- ①下図の斜線部にシリコーンコーキング材を塗布し、水が上下キャビネットの間から入らないようにしてください。
- ②下置きキャビネットのダボに合わせ、上置きキャビネットを上から組付けます。
- ③上置き組付用ネジを5ヵ所穴に合わせ締め込みます。

⚠警 告	●上置き組付け用ネジは必ず締付けてください。（上置きキャビネットが倒れることがあります）

3.設置場所に置き、ガタのないよう、下部にある4ヵ所のレベルアジャスターで調整して全体が水平になるよう設置してください。

4.右側2枚の扉を取りはずします。
取りはずし方法は、キャビネット内部の右壁に明記してあります。

⚠注 意	●扉をはずさない場合は、95度以上開けないでください。（丁番のネジがゆるむことがあります）

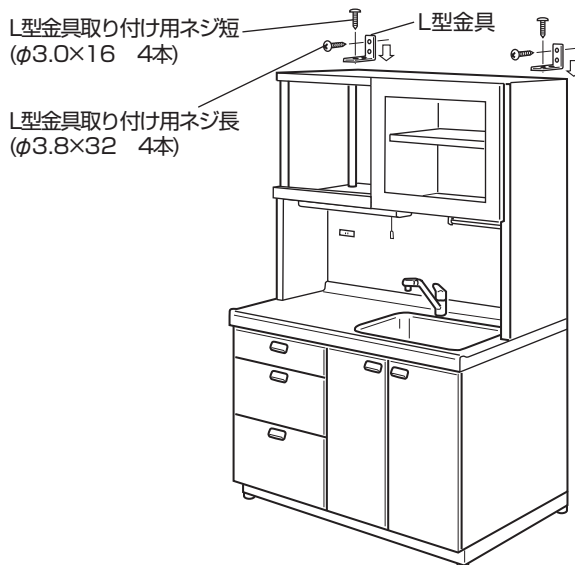
5.給湯管、給水管を接続します（前頁参照）。

⚠ 警 告	●取付前に必ず通水し、配管内のゴミを洗い出してください。 ●湯水の配管を絶対に逆にしないでください。（水を出そうとしても湯が出てやけどすることがあります）

6.排水管を接続します（前頁参照）。

7.実際に湯水を出してチェックします。
- ●給湯水、排水接続部に水洩れがないかチェックします。
- ●温度調節レバーを動かして湯温が変わるかチェックします。

8.右側2枚の扉を取り付けます。
取り付け方法はキャビネット内部の右側に明記してあります。

9.L型金具を上置きキャビネット上部面端に取り付け、壁と固定します。

10.ガラス戸内の棚板を取り付けます。
ダボ穴の3つある中間にダボを差込み棚板の溝に合わせのせます。

11.電源プラグを接続します。
- ●電子レンジ用のアース端子付電源プラグは、別配線されたコンセントにアース端子を接続し、電源プラグを差込みます。
- ●もうひとつの電源プラグは別配線されたコンセントに差込み接続します。

12.扉の高さが合っていない場合は、キャビネット内部の左壁に明記されている丁番調節ラベルに従って調節してください。

13.最後にもう一度以下の内容をチェックしてください。

⚠注 意	①上置きキャビネットと下置きキャビネットが確実に固定されていること。 ②本体が壁面に確実に固定されていること。 ③混合水栓を動かして確実に機能していること。 ④蛍光灯のスイッチを入れ照明がON、OFFすること。 ⑤設置した電気製品がそれぞれ動作すること。

何かご不明な点がありましたら
コンビウィズ株式会社　サービスセンター
(P.7)までお問い合せください。

122686050　1106(2)

コンビ調乳ユニットCU21　取扱説明書

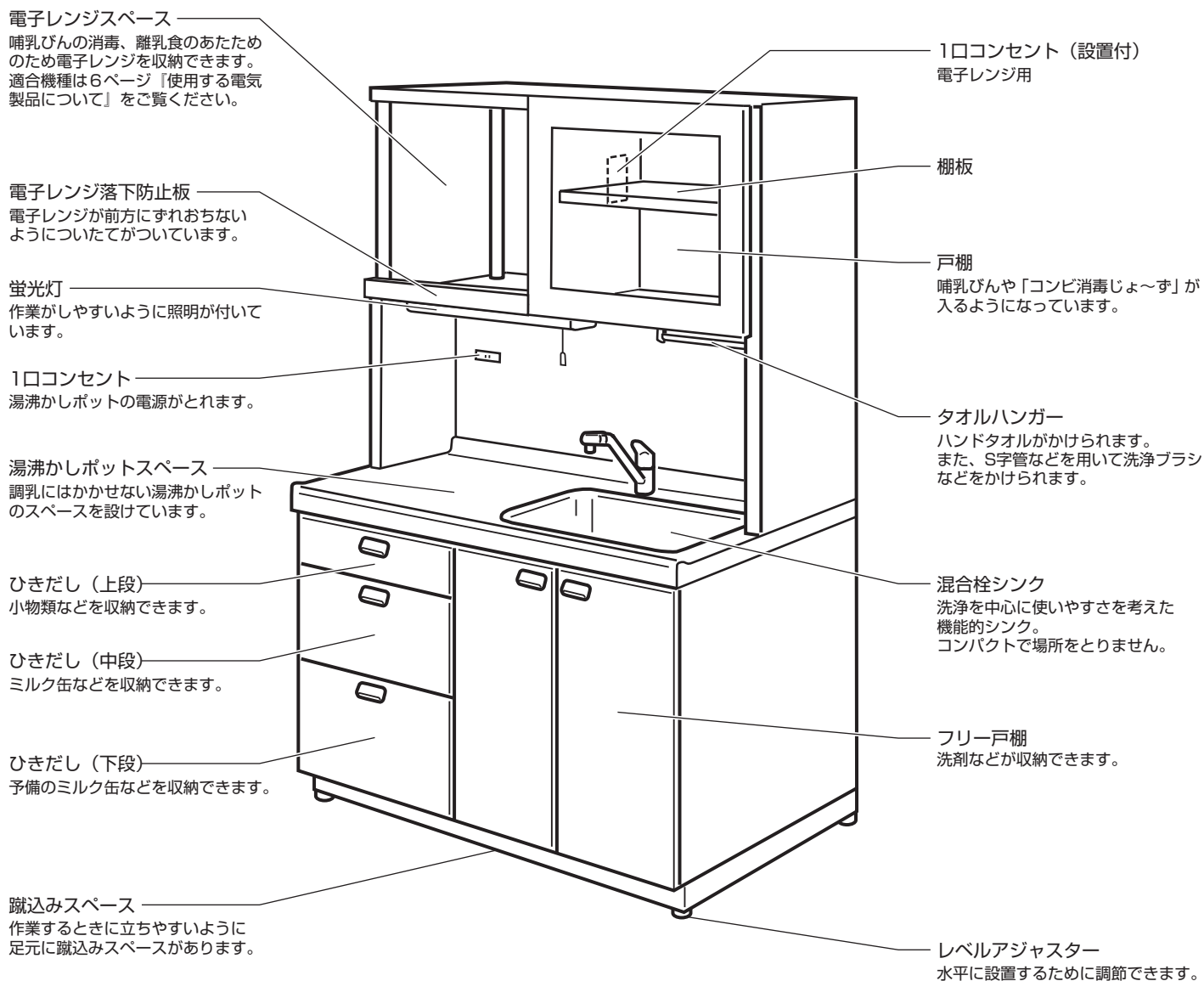
安全にお使いいただくために

●本製品は、保育所、託児所などで哺乳びんや乳首の洗浄、消毒、乾燥、保管および粉ミルクの調乳を目的とした製品です。
●ここに示した注意事項は、取り扱いを誤ると乳児や作業をしている方へ危害や物的損害の発生が予想される事項を、危害、損害の大きさ、切迫度により「警告」「注意」に区分し表示しています。
ご使用前によくお読みの上、安全のため必ずお守りください。

⚠警 告	この表示を無視し誤った取り扱いをすると、人が死亡、または重傷を負ったり、火災の可能性がある内容を示しています。
⚠注 意	この表示を無視し誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物質的損害がおこる可能性がある内容を示しています。

⚠警 告	●電子レンジ収納スペースで、オーブンやコンロなど、直火や温度が高くなるものを使用しないでください。 （高熱により、火災の原因になります） ●電子レンジ使用中は、電子レンジのそばを離れないでください。 （乳幼児がやけどをしたり、思わぬ事故につながります） ●乳幼児にいたずらをさせないでください。 （思わぬ事故につながります） ●設置は必ず壁ぎわに設置してください。 （壁ぎわに固定しないと、本体が倒れることがあります） ●電子レンジ用のコンセント、および電子レンジ用の電源コードは必ずアースを配線してください。 （故障や漏電のときに感電するおそれがあります）
⚠注 意	●電子レンジはメーカーの設置基準にしたがって設置ください。 ●電源コードは2本ありますが、電子レンジ用はアース付100V15A定格のコンセントに、もう1本は別配線された100V15A定格のコンセントへ別々に接続してください。 （1カ所のコンセントに2本接続すると、ブレーカーがあがるか、コンセントが異常に加熱することがあります） ●濡れた手で電気製品を操作したり、コンセントやプラグに触れないでください。 （感電することがあります） ●コンセント部に水がかからないように注意してください。 （ショートしたり、手で触れると感電することがあります） ●長期間電源を使用しないときにはプラグを抜いてください。また、定期的にプラグのホコリを乾いた布などで拭き取ってください。 （差込プラグとコンセントのすき間のホコリでトラッキング現象が起こり、発火の原因になります） ●コンセントや差込プラグ、コードが熱くなっているときには、速やかに使用を中止してください。 （そのまま使用すると焦げや発火の原因になることがあります） ●調乳、離乳食のあたため以外の目的で使用しないでください。 （調理台として使用すると傷付くことがあります） ●床面に水を流して清掃するような場所（調理室のタイル床など）へは設置しないでください。 （木部が腐って強度が保てなくなります） ●大人が踏台の代わりに乗ったりしないでください。 （本体が破損します）

122686050　1106(2)

各部のなまえと特徴

材　質

カウンタートップ、キャビネット扉・上置台側板:化粧合板(高圧メラミン)
キャビネット扉以外:化粧合板(ポリエステル)
シンク:ステンレス鋼

製品重量

93㎏

外形寸法

幅120㎝×奥行72.5㎝×高さ180㎝

使いかた

①洗　浄:ステンレスシンクで哺乳びんや乳首を洗います。
②消　毒:沸騰消毒や消毒液で行うやり方もありますが「コンビ消毒じょ～ず」を使えば、哺乳びんなどを電子レンジで5分間かけるだけで消毒できます。
③保　管:乾燥した哺乳びんや粉ミルクを戸棚に保管します。
④調　乳:湯沸しポットで調乳します。
⑤その他:離乳食のあたためも電子レンジで簡単にできます。

⚠警 告	●電子レンジ使用中は電子レンジのそばから離れないでください。 （思わぬ事故につながります）

122686050　1106(2)

使用する電気製品について

●電子レンジ
単機能電子レンジでパナソニックNE-EH212またはシャープRE-T1、RE-TX1が設置可能です（2011年6月現在）。
これ以外の機種では、幅500㎜以下、高さ290㎜以下、奥行き400㎜以下で、かつメーカーの設置基準で、上、後、左右（当キャビネットは左側開口）の壁面までの距離がメーカーの指定どおりであれば設置可能です。ただし、その場合レンジ固定金具の取付穴高さがあわない場合がありますのでご注意ください。

●湯沸かしポット
高さ350㎜以下の湯沸かしポットをご使用ください。

⚠警告	●電子レンジ収納部には、上記の機種条件に合致しない機種は設置しないでください。 （火災の原因になります）

⚠注意	●電子レンジ収納の際は、電子レンジの取扱説明書の設置基準に従った上、できるだけ手前側に設置してください。 ●ポットなどをシンク天板に設置する場合は、市販のすべり止め材等を御使用頂き、転倒や落下を防止ください。

保守点検

●耐用年数は、設置日から10年間(機構部分は7年間)です。保守部品の保管期間は、生産終了後5年間となります。
●給湯、給水管、排水管のキャビネット内の接続部に水洩れがないか確認してください。
●水栓部品にぐらつきや異常がないことを確認してください。水栓部品のその他の保守点検については付属の混合水栓用「施行・取扱説明書」をご覧ください。
●タオル掛けにぐらつきがないこと、扉開閉時にスライドヒンジのぐらつきや異音がないことを確認してください。
●シールやステッカー類が正常に貼付され、傷・破れ・脱落などがなく、内容が判読できることを確認ください。
●本体設置のガタつきがある場合は、4箇所のアジャスターで調整してください。
不具合があった場合は、お近くのコンビウィズ株式会社サービスセンター（P.7）までお問い合せください。

お手入れ方法

●清掃する場合は中性洗剤を薄めたものでふいたあと、さらに水ぶき、乾ぶきで洗剤分、水分の残らないようにふきあげてください。

⚠注意	●キャビネット、カウンタートップ部は中性洗剤以外の洗剤を使用することはおやめください。 （プラスチックが劣化し、ひび割れなど破損することがあります） ●キャビネット、カウンタートップ部はみがき粉や金属たわしなどの使用はおやめください。 （表面が傷付きます）

寒冷地用の水抜方法

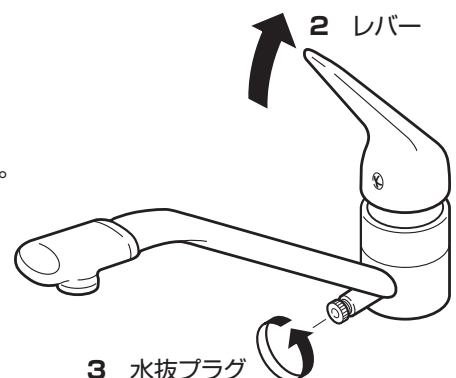
凍結のおそれがある場合には、寒冷地用水栓部品（別売）に交換の上、下記の方法で水抜きをしてください。

1　配管の水抜栓を操作する。
2　レバーを中央で上げる。
3　水抜プラグをゆるめ、水を抜く。

※詳しくは付属の混合水栓用『施行・取扱説明書』をご覧ください。
※寒冷地用水栓部品のお求めは、代理店またはコンビウィズ（株）にお問い合わせください。

再使用時　　水抜プラグがよく閉まっているか確認してから、通水してください。

122686050　1106(2)

保 証 書

製品名（品番）	コンビ調乳ユニットCU21	ロットNo.（キャビネット右側板内のステッカーに捺印） ロットNo.をご記入ください。
保証期間	お取り付けから通常、正規のご使用下で1年間	

お施主様	お名前
	ご住所　〒　　－ TEL.（　　　）　　　－
販売業者 施工業者	
設 置 日	年　　月　　日

取扱説明書および本体注意書きラベルなどの記載内容に従った正常な使用状態で故障した場合、本書を提示の上販売代理店または下記コンビウィズ株式会社にご連絡ください。保証期間内にて無償で修理いたします。

●保証期間中であっても、次の場合は有料修理となります。
①本来の使用用途以外でのご使用が起因する故障。
②適切な維持管理を怠ったことに起因する故障。
③メーカー、販売元が指定する業者以外の修理・調整・改造に起因する破損・故障。
④保管環境の影響など本製品以外の外部影響に起因する破損・故障。
⑤ご購入後の輸送、落下などに起因する破損・故障。
⑥経年劣化、消耗部品の過酷な使用状況による故障。
⑦天災／天変地異（火災、落雷、噴火、洪水、津波、地震）、戦争／暴動他等による不具合。

●上記保証は日本国内においてのみ有効です。

※定期点検の結果、不具合発生が認められた場合は、上記範囲内での保証とさせていただきます。

修理・点検等に関するお問い合わせは、販売代理店または、下記宛にご連絡ください。

製造元 コンビ株式会社
〒111-0041　東京都台東区元浅草2-6-7

販売元 コンビウィズ株式会社
〒111-0041　東京都台東区元浅草2-6-7
サービスセンター　TEL：03-5806-4621
〔受付時間〕祝祭日を除く月～金 10:00～17:00

122686050　0611(2)